

平成27年7月22日に山形県山形市、寒河江市、天童市、
東村山郡中山町、西村山郡河北町で発生した突風について
(気象庁機動調査班[JMA-MOT]による現地調査の報告)

7月22日18時半過ぎに山形市中野目(やまがたしなかのめ)18時半から19時頃にかけて天童市大清水(てんどうしおおしみず)寒河江市慈恩寺(さがえしじおんじ)また、19時頃に山形市切畑(やまがたしきりはた)天童市藤内新田(てんどうしとうないしんでん)から同市蔵増(くらぞう)にかけて、寒河江市日田(さがえしにった)から同市西根(にしね)にかけて、中山町長崎(なかやままちながさき)河北町岩木(かほくちょういわき)から同町谷地(やち)にかけて、突風が発生し、住家の屋根の一部飛散や非住家のガラス戸の破損、ビニールハウスの倒壊などの被害が発生しました。

このため7月23日と24日、山形地方気象台は職員を気象庁機動調査班(JMA-MOT)として派遣し、現地調査を実施しました。

結果は、以下のとおりです。

7月22日18時半過ぎに山形市中野目で発生した突風

(1)突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定には至らなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害が数箇所と限られており、被害や痕跡の分布からは突風現象の種類を推定できる情報が得られなかった。
- ・聞き取り調査からも、目撃情報や突風現象の種類推定に有用な情報を得られなかった。

(2)強さ(藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールでF0と推定した。

(根拠)

- ・ビニールハウスの一部損壊があった。

7月22日18時半から19時頃にかけて天童市大清水で発生した突風

(1)突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定には至らなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害が数箇所と限られており、被害や痕跡の分布からは突風現象の種類を推定できる情報が得られなかった。
- ・聞き取り調査からも、目撃情報や突風現象の種類推定に有用な情報を得られなかった。

(2)強さ(藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールでF1と推定した。

(根拠)

- ・非住家のガラス戸の破損があった。

7月22日18時半から19時頃にかけて寒河江市慈恩寺で発生した突風

(1)突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定には至らなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害が数箇所と限られており、被害や痕跡の分布からは突風現象の種類を推定できる情報が得られなかった。
- ・聞き取り調査からも、目撃情報や突風現象の種類推定に有用な情報を得られなかった。

(2)強さ(藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールでF0と推定した。

(根拠)

- ・非住家の屋根トタンの剥離・飛散があった。

7月22日19時頃に山形市切畑で発生した突風

(1)突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、ダウンバーストの可能性が高いと判断した。

(根拠)

- ・被害の発生時刻に被害地付近を活発な積乱雲が通過中であった。
- ・被害や痕跡は概ね面的に分布していた。
- ・被害や痕跡から推定した風向は明瞭ではないものの発散性を示していた。
- ・漏斗雲の目撃や、耳に異常を感じたなどの竜巻を示唆する情報は得られなかった。

(2)強さ(藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールでF1と推定した。

(根拠)

- ・住家の屋根の一部飛散があった。
- ・ビニールハウスの倒壊があった。

7月22日19時頃に天童市藤内新田から蔵増にかけて発生した突風

(1)突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定には至らなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害が数箇所と限られており、被害や痕跡の分布からは突風現象の種類を推定できる情報が得られなかった。
- ・聞き取り調査からも、目撃情報や突風現象の種類を推定に有用な情報を得られなかった。

(2)強さ(藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールでF0と推定した。

(根拠)

- ・非住家の屋根トタンの飛散があった。
- ・樹木の枝折れがあった。

7月22日19時頃に寒河江市日田から同市西根にかけて発生した突風

(1)突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定には至らなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害が数箇所と限られており、被害や痕跡の分布からは突風現象の種類を推定できる情報が得られなかった。
- ・聞き取り調査からも、目撃情報や突風現象の種類を推定に有用な情報を得られなかった。

(2)強さ(藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールでF0と推定した。

(根拠)

- ・学校や牛舎の屋根トタンの剥離・飛散があった。

7月22日19時頃に中山町長崎で発生した突風

(1)突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定には至らなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害や痕跡の分布に、帯状、円状など竜巻やダウンバースト等に特徴的なものは見られなかった。
- ・被害や痕跡から推定した風向に、明瞭な収束性や発散性は確認できなかった。
- ・聞き取り調査からも、目撃情報や突風現象の種類の推定に有用な情報を得られなかった。

(2)強さ(藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールで F1 と推定した。

(根拠)

- ・樹木の幹折れが複数あった。

7月22日19時頃に河北町岩木から谷地にかけて発生した突風

(1)突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、ダウンバーストまたはガストフロントの可能性が高いと判断した。

(根拠)

- ・被害の発生時刻に被害地付近を活発な積乱雲が通過中であった。
- ・被害や痕跡は面的に分布していた。
- ・被害や痕跡から推定した風向は、ほぼ南からの風で一様であった。
- ・漏斗雲の目撃や、耳に異常を感じたなどの竜巻を示唆する情報は得られなかった。
- ・非常に強い風は強い雨を伴っていたという証言が複数得られた。

(2)強さ(藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールで F0 と推定した。

(根拠)

- ・住家や非住家の屋根トタンのめくれがあった。
- ・物置小屋の転倒があった。

この資料は、速報としてまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先

山形地方気象台(防災担当)

電話 023-622-0632